

見積参加者選考調書（特定随意契約用）

調 達 件 名	札幌市公式ホームページリニューアルに係る全ファイル解析、検討項目等整理業務
発 注 課	総務局広報部広報課
選 定 事 業 者	アライド・ブレインズ株式会社

随意契約の理由（相手方を特定した理由を含む。）

札幌市公式ホームページ（以下「市HP」という。）は、全面リニューアルに向けて準備を進めている。令和3年度には、アライド・ブレインズ株式会社が受託のうえ、リニューアル準備業務として、市HPの全ファイル解析や全ページJIS検証、ユーザビリティの現状分析等により問題点・課題の洗い出し等を行った。また、令和4年度には解析の分析結果に基づき市HPのページ修正・削除等の見直し作業を全庁的に実施した。

今回実施する業務は、令和6年度から本格的に始動するリニューアルに向けてのコンサルティング業務の前準備として、市HPの全ファイル解析を改めて実施し、前段の取組の結果を踏まえた最新の問題点・課題を洗い出し、リニューアルに向けた重要度、優先度、対象範囲の確認及び検討を行い、リニューアル方針策定に向けた整理、スケジュール作成を行うものである。これは、来年度以降実施するコンサルティング業務、CMSを入れ替えるプロジェクトを短期間で確実に進めるにあたり、極めて重要な基礎資料、計画となるものであり、新ホームページのサイト設計、情報分類を考えるうえでも非常に重要なものである。そのため、公的機関のホームページに関する幅広い知見を有し、調査、分析、改善等の支援業務の実績を十分に有する業者に委託することが必要不可欠である。

選定事業者であるアライド・ブレインズ株式会社は、以下3つの点で本業務を実施できる唯一の事業者である。

- ①「CRONOS2」は、公的機関のホームページ解析に特化させた選定事業者独自開発のものである。今後のリニューアルにあたり、全ページ、全ファイルの現状の品質を様々な角度から把握しておくことが必須であり、このシステムはアクセシビリティ、ユーザビリティの現状分析に必要な項目を網羅しており、品質把握が可能なものである。このように全ファイルを一度に短期間で解析できるシステムはほかに存在しない。
- ②CMS事業者と取引関係がなく、公平な視点でCMS入替えに向けたリニューアルの方針検討を行うことができるとともに、自治体ホームページコンサルを専門として非常に多くの受注実績があり、公的機関のホームページに精通している。
- ③同社は、全公的機関のホームページが対応すべき基準である「ウェブアクセシビリティJIS規格」の制定に携わったほか、総務省が発注した自治体がJIS規格に対応するための指針である「総務省 みんなの公共サイト運用ガイドライン（2016年版）」の作成受託、同省発注の「公的機関のウェブアクセシビリティ確保の取組実施状況に関する調査研究」を2016年度から毎年受託するなど、JIS規格や総務省が進める公的機関のウェブアクセシビリティに関する最新のノウハウ等を多数持ち合わせている。

以上のことから、特定随意契約とする。

根拠法令	地方自治法施行令第167条の2第1項第2号（予定価格100万円超の場合に記入）
------	---

決 定 日	令和5年9月7日
-------	----------